

2023年度 東京成徳短期大学・東京成徳大学 学生生活満足度調査の結果概要

[1] 調査の概要

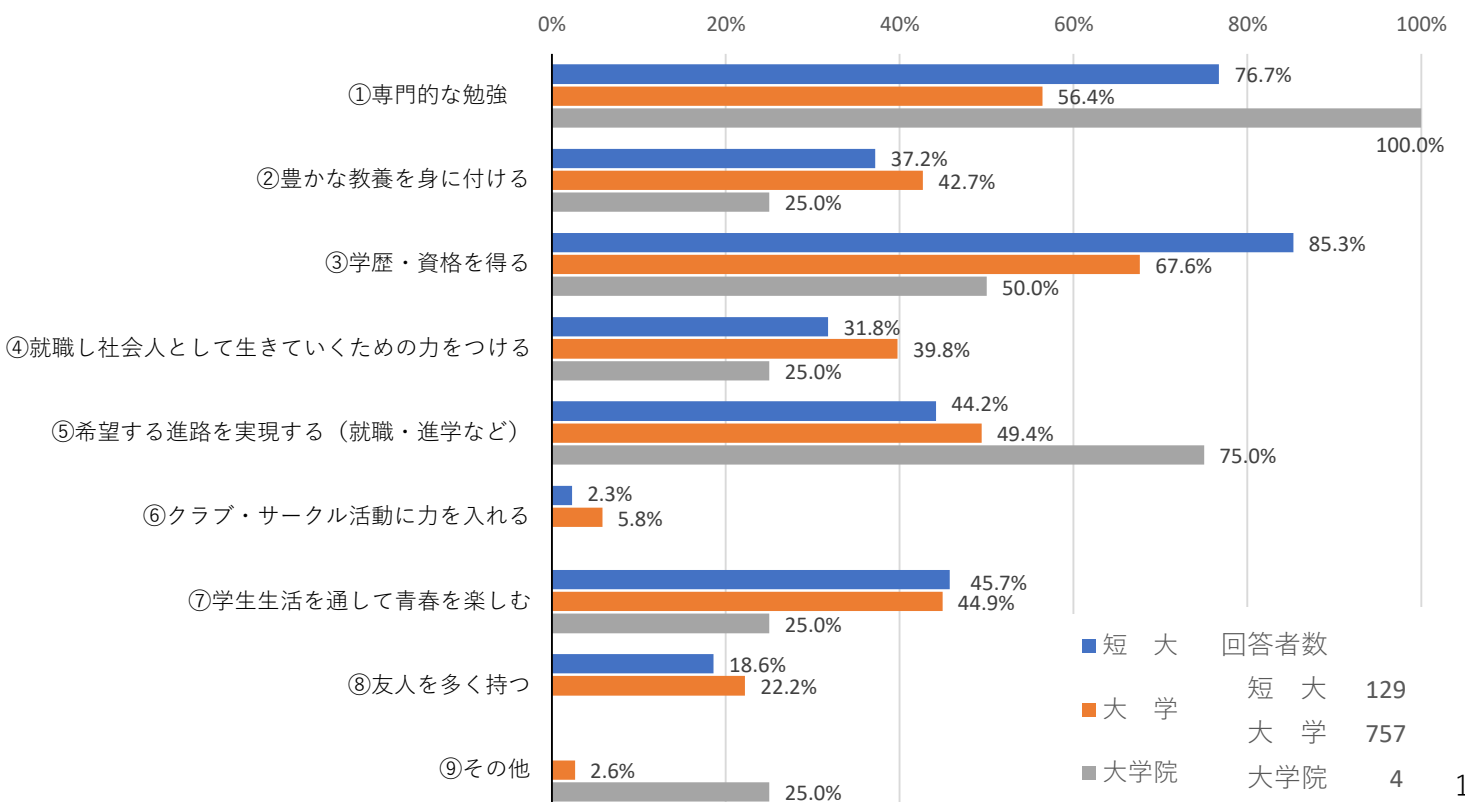
- ・調査目的： アセスメントポリシーに基づき、学修支援や学修環境の向上、心身の健康相談の充実、福利施設の改善等を図るため、在学生の学生生活における満足の程度や意見、要望を把握する調査を実施する。
- ・調査期間： 2023年10月91（月）～10月31日（火）
- ・調査対象： 東京成徳短期大学、東京成徳大学・大学院（修士課程）の全学生
- ・回収状況

	回答数	対象者数	回答率（%）
短期大学	129	207	62.3(-)
大 学	757	1,926	39.3(36.6)
国際学科	82	160	51.3(57.1)
臨床心理学科	203	452	44.9(33.1)
健康・スポーツ心理学科	65	229	28.4(35.2)
子ども学科	268	563	47.6(42.2)
経営学科	139	522	26.6(28.6)
大学院（修士課程）	4	24	16.7(65.6)
合 計	890	2,157	41.3(37.0)

(注) 2022・2021年度とも国際学科は1年生を除く。2021年度は日本伝統文化学科を除く。

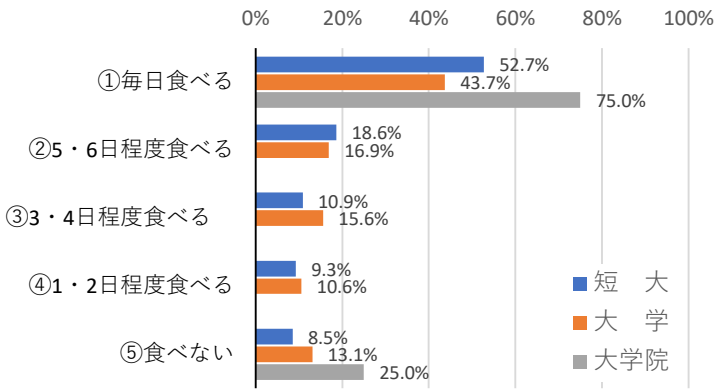
[2] 学生生活について

2-01 大学生活で最も重視していること（複数回答、回答数／回答者数）



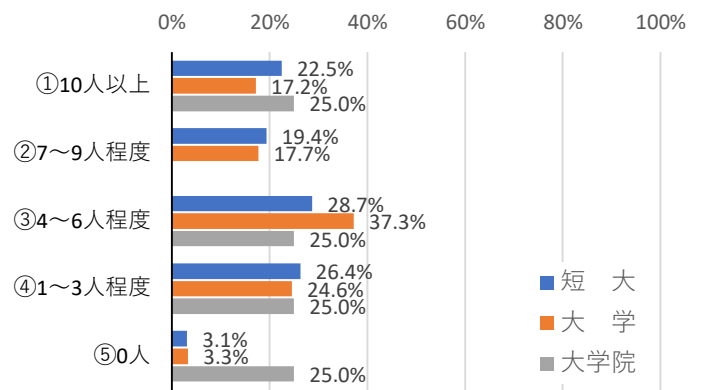
(無回答：大学 1)

2-02 一週間の食生活 (朝食)

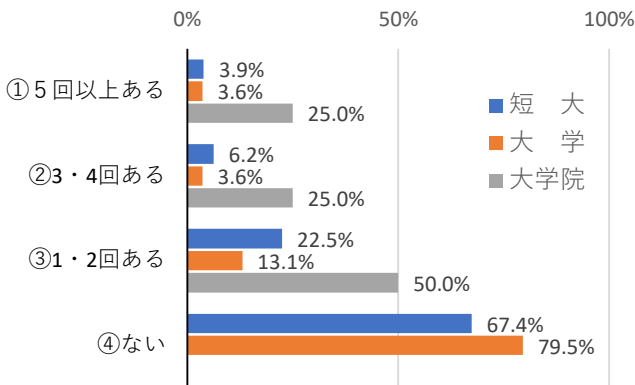


(無回答：大学 2)

2-03 学内に親しい友人は何人



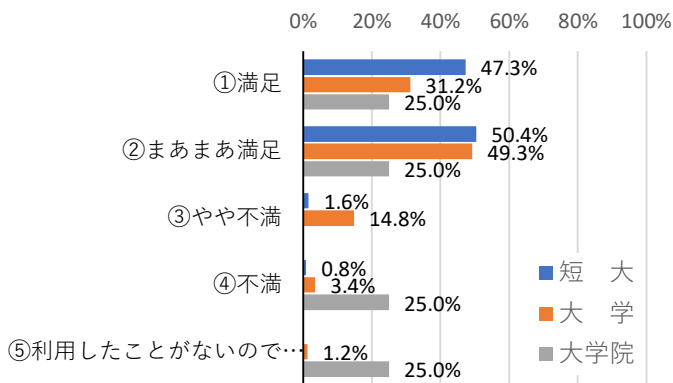
2-04 教職員への悩み相談



[3] 大学施設・設備の利用について

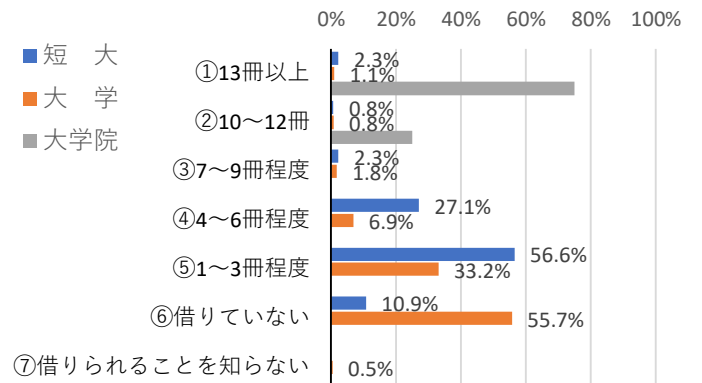
(無回答：大学 1)

3-01 教室・ゼミ室の数や広さ、設備等



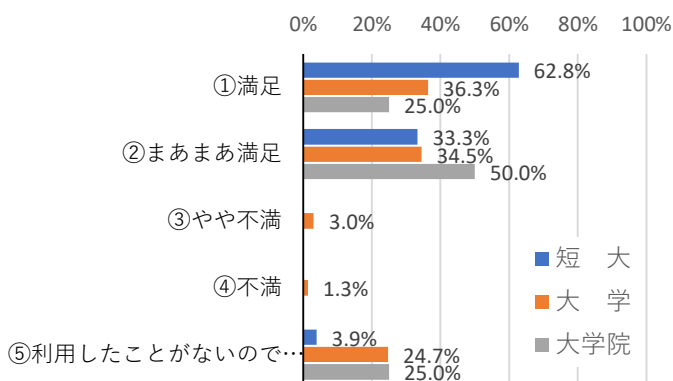
(無回答：大学 1)

3-02 図書館で本を何冊借りたか

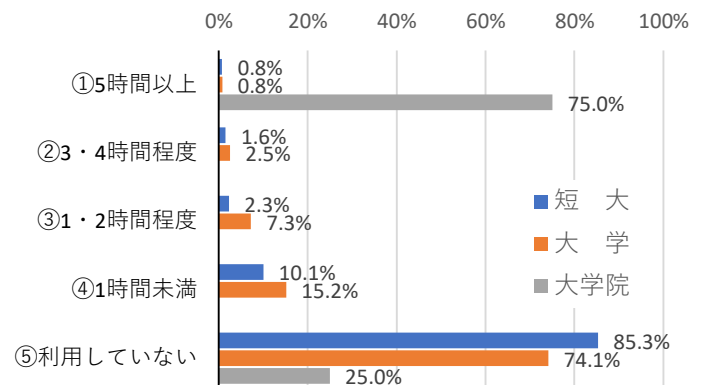


(無回答：大学 1)

3-03 図書館のサービスに満足

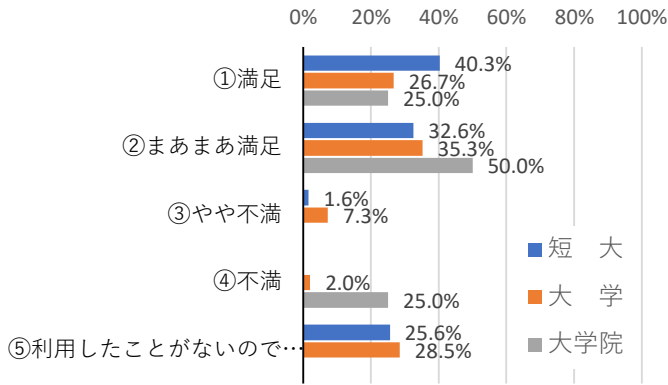


3-04 自己学習で学内PCを1週間にどの程度利用



(無回答：大学 2)

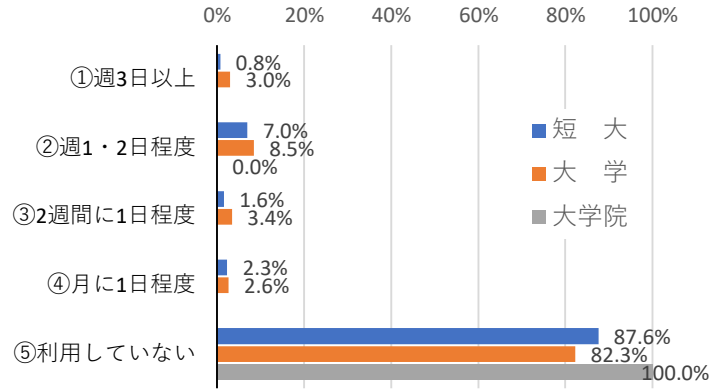
3-05 大学のパソコン環境に満足



(無回答：大学 2)

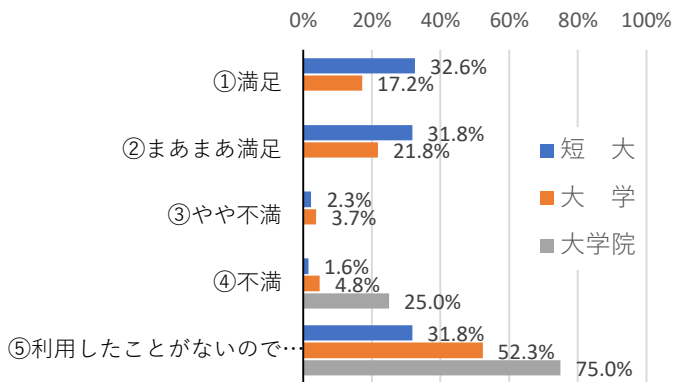
(無回答：短大 1)

3-06 運動施設を授業以外でどの程度利用



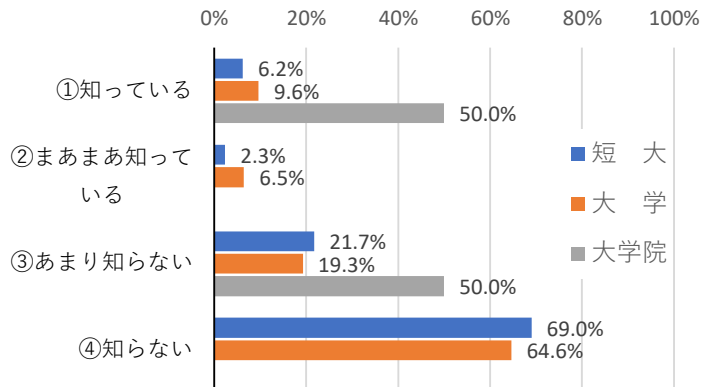
(無回答：短大 1)

3-07 運動施設に満足



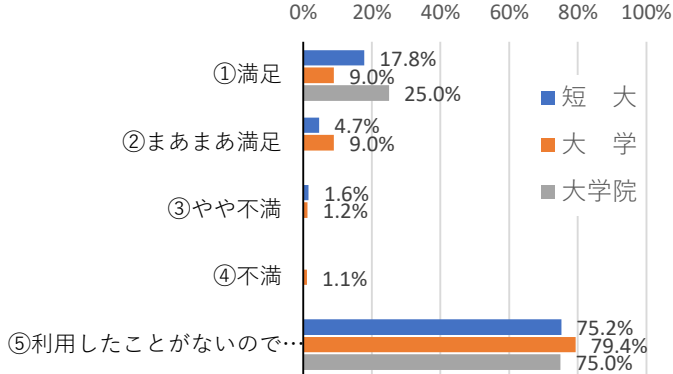
(無回答：短大1 大学 3)

3-08 保健室の健康相談を知っているか



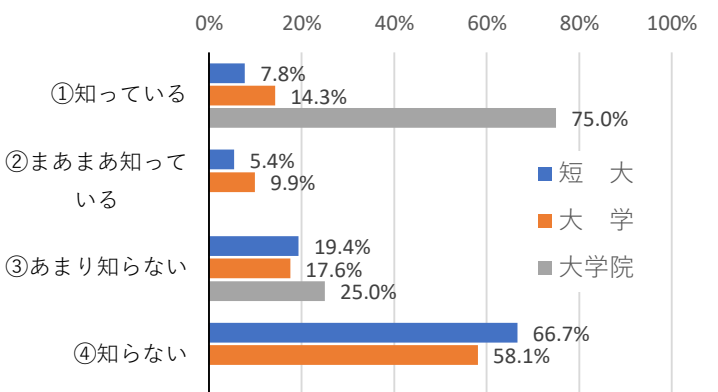
(無回答：短大1 大学 1)

3-09 保健室の健康面の支援体制に満足

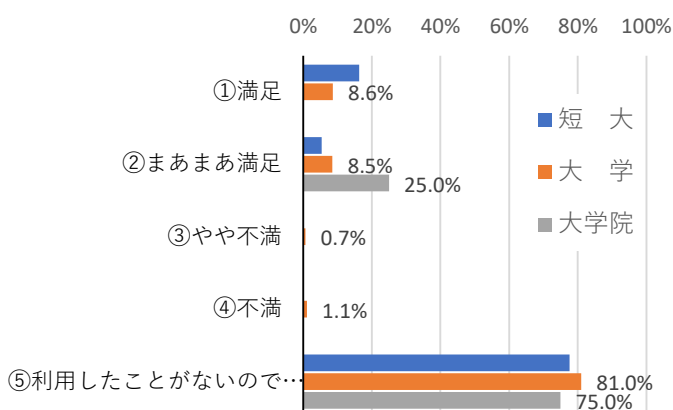


(無回答：短大1 大学 2)

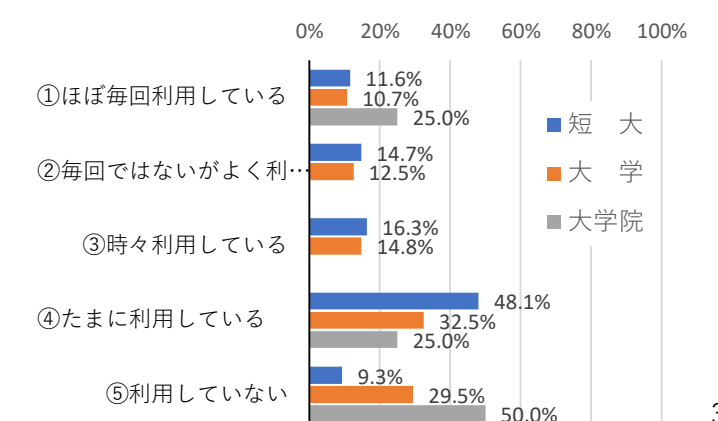
3-10 学生相談室の活動を知っている



3-11 学生相談室の支援体制に満足

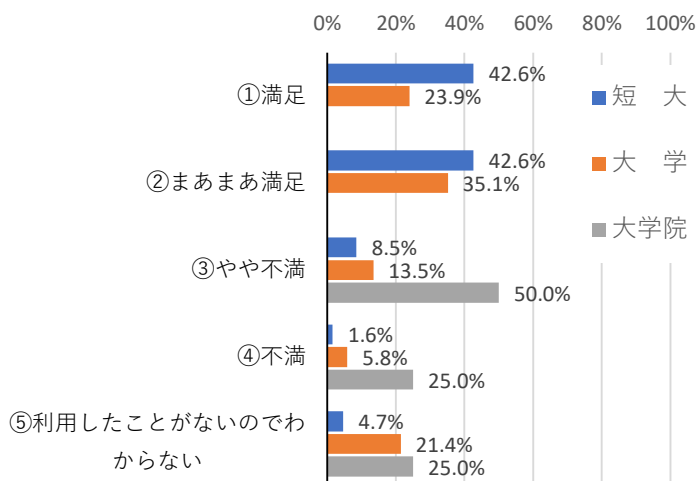


3-12 カフェテリアをどの程度利用



(無回答：大学 2)

3-13 カフェテリアのメニューに満足

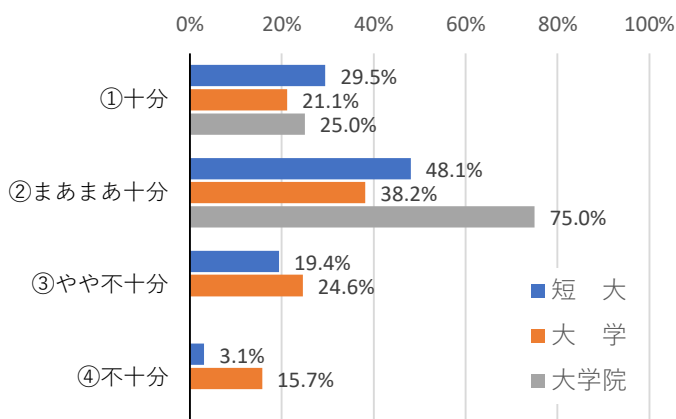


[4] 学生生活・キャリア活動について

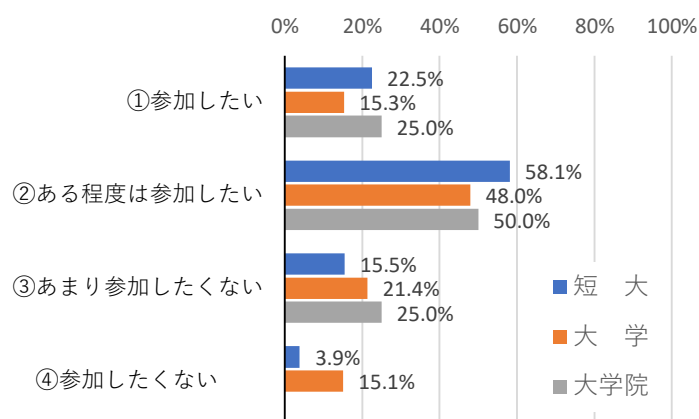
(無回答：大学 3)

(無回答：大学 2)

4-01 部・サークルの種類や数



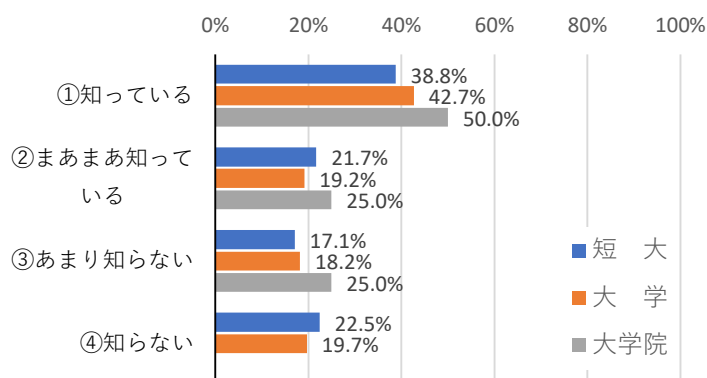
4-02 大学祭など大学のイベントや行事への参加



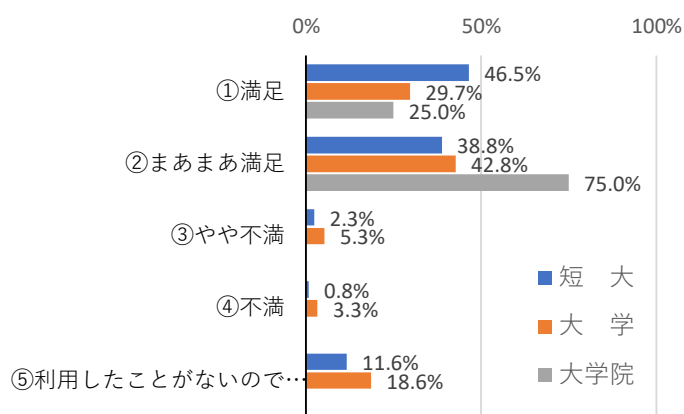
(無回答：大学 2)

(無回答：大学 2)

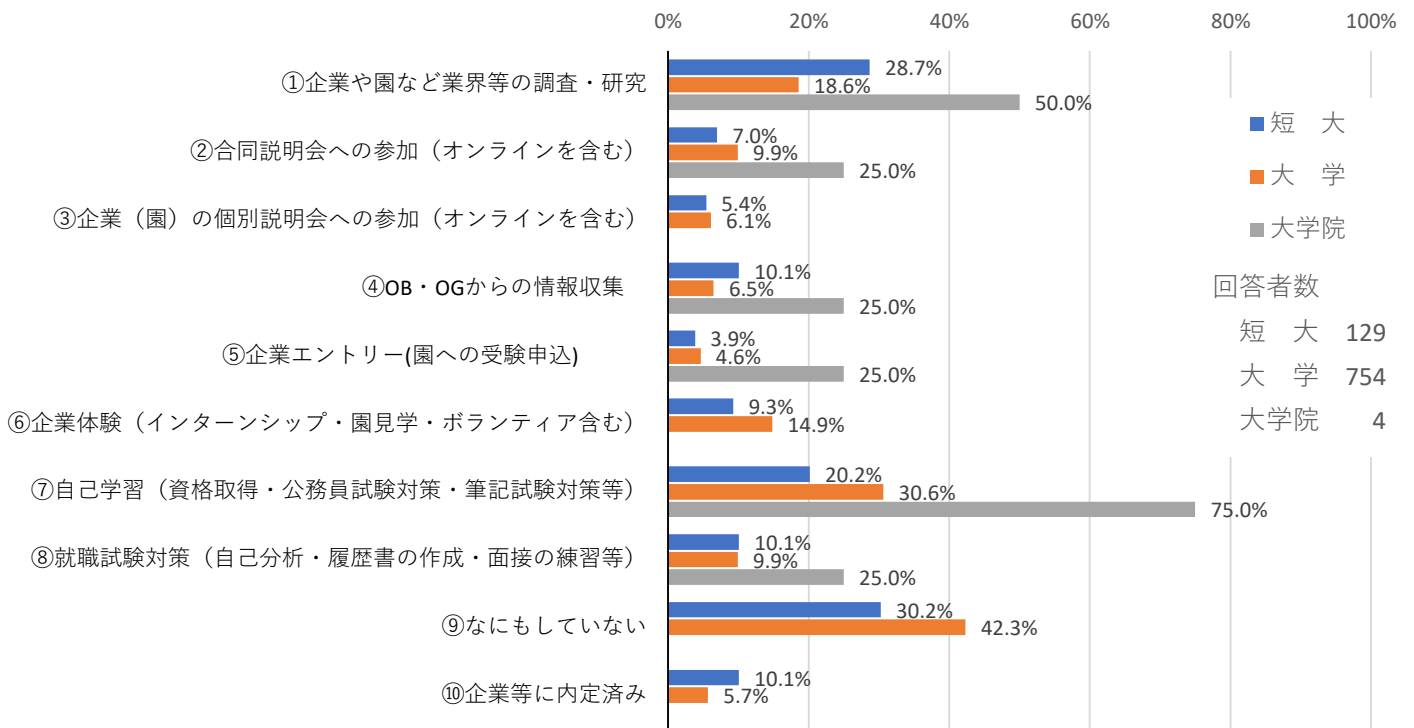
4-03 日本学生支援機構や自治体の奨学金制度、本学園の学納金減免などの経済面の支援制度



4-04 キャンパスライフへの支援に満足

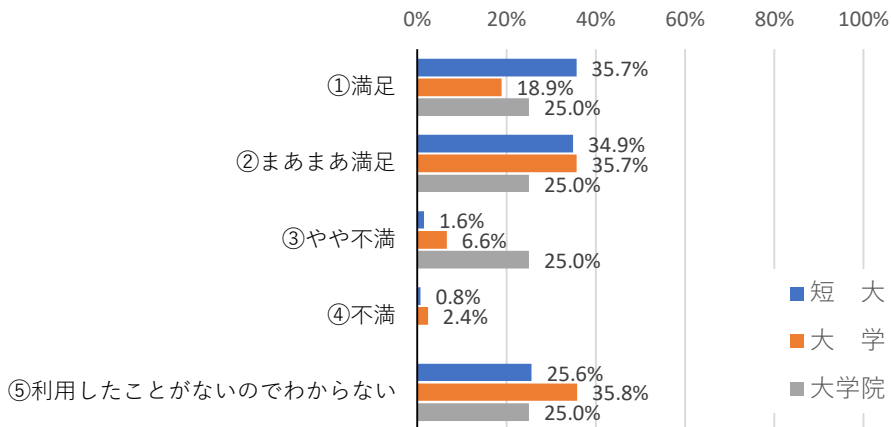


4-05 将来就きたい職業につくために現在していること（複数回答、回答数/回答者数）



（無回答：短大 2 大学 5）

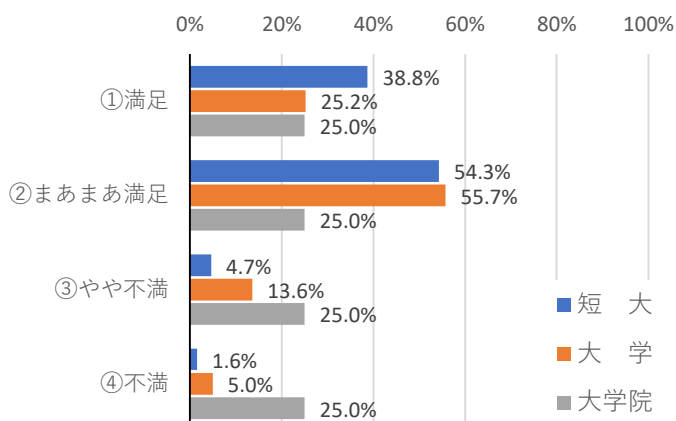
4-06 就職・進学などの進路選択への支援に満足



[5] 総合満足度と自由記述

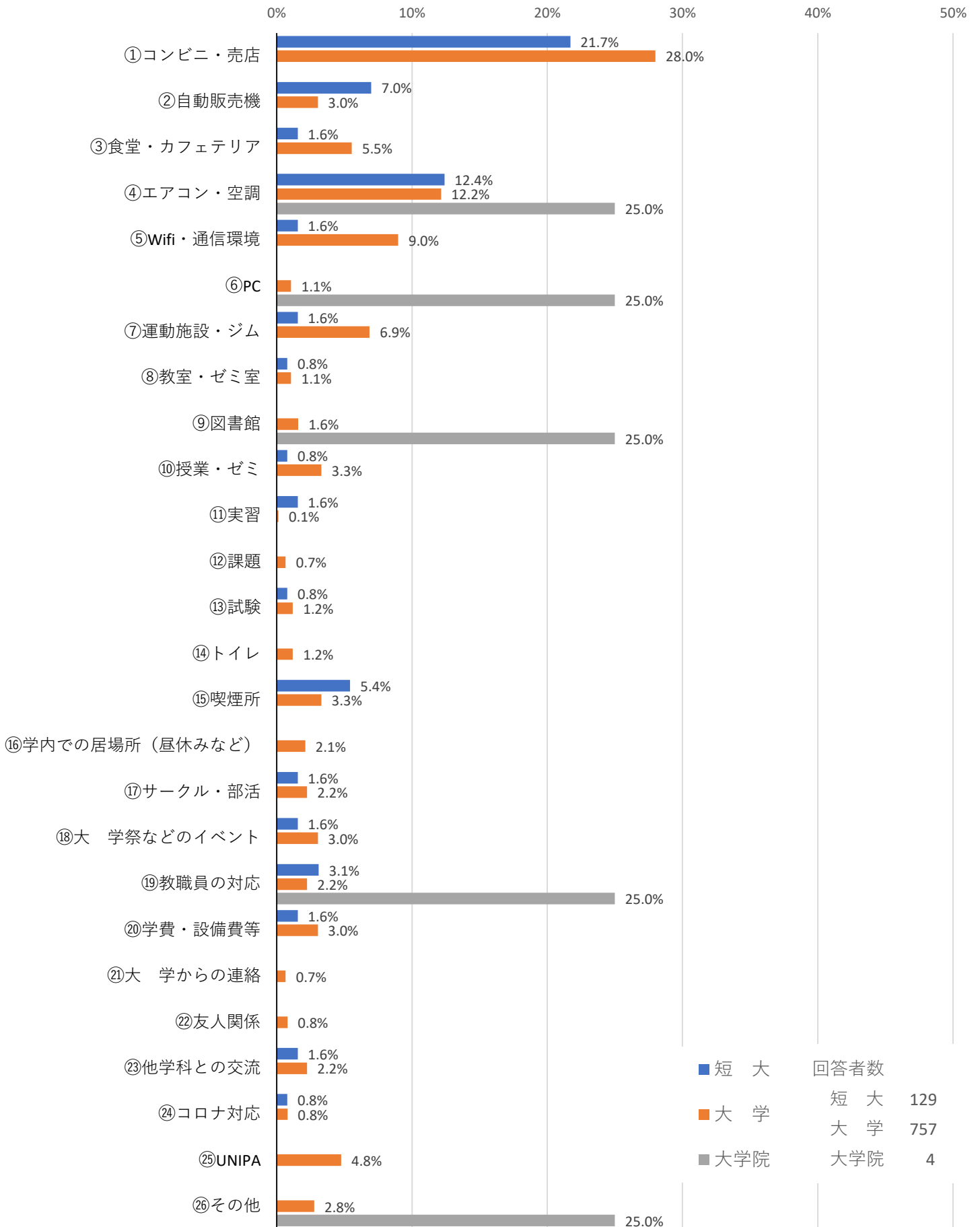
（無回答：短大 1 大学 3）

5-01 大学での学生生活に満足



5-02-1 自由記述の選択項目別回答数（複数回答、回答数／回答者数）

「5-02 大学の学生生活、施設・設備などに対して、意見や要望がありますか。ある場合は、まず下記の①～⑲のうちどの項目についての要望・意見であるのか、その番号を選んでください（複数）」



2023年度 東京成徳短期大学・東京成徳大学 学生生活満足度調査の主要 Facts

大学院の回答者数は4人のため、ここでは短期大学と大学の主要 Facts を整理する。大学院の回答状況の詳細は、「2023年度 東京成徳短期大学・東京成徳大学 学生生活満足度調査の結果概要」を参照して下さい。

1. 学生生活全般への満足度（満足＝4、まあまあ満足＝3、やや不満＝2、不満＝1、とする加重平均値。以下同じ。）

- ・短期大学：3.3（2022年度：－）
- ・大 学：3.0（2022年度：2.9）

2. 学生生活※大学の（ ）内は2022年度（以下同じ）、短大は2023年度から調査開始

		短期大学		大 学	
大学生生活で最も要視していること (複数回答)	第1位	学歴・資格取得	85.3%	学歴・資格取得	67.6% (学歴・資格取得 68.8%)
	第2位	専門的な勉強	76.7%	専門的な勉強	56.4% (専門的な勉強 57.5%)
	第3位	学生生活を通して青春を楽しむ	45.7%	希望する進路を実現する	49.4% (希望する進路48.3%)
	第4位	希望する進路を実現する	44.2%	学生生活を通して青春を楽しむ	44.9% (就職して社会人として生きるための力を付ける 44.6%)
回答数/回答者数					
学内の友人	いる(1人以上)	96.9%	いる(1人以上)	96.7% (97.1%)	
一週間の食生活(朝食)	3・4日程度以上食べる	82.2%	3・4日程度以上食べる	76.2% (75.0%)	
	食べない	8.5%	食べない	13.1% (12.4%)	
教職員への悩み相談	ある(1・2回以上)	32.5%	ある(1・2回以上)	20.2% (22.9%)	

(注)黄色の塗り潰しは相対的に数値が低い(＝要改善)項目

3. 学内施設・設備の利用・認知度と満足度

	短期大学		大 学	
	利用・認知あり	満足度	利用・認知あり	満足度
教室・ゼミ室	100%	3.4	98.8% (99.2%)	3.1 (3.0)
図書館	89.1%	3.7	43.7% (36.1%)	3.4 (3.3)
学内PC	14.7%	3.5	25.8% (21.0%)	3.2 (2.9)
	(自己学習利用)	(一般的満足度)	(自己学習利用)	(一般的満足度)

運動施設 (授業外利用)	11.6%	3.4	17.6% (15.9)	3.1 (2.8)
保健室	30.2%	3.7	35.4% (36.6%)	3.3 (3.2)
学生相談室	32.6%	3.8	41.7% (48.0%)	3.3 (3.2)
カフェテリア	90.7%	3.3	70.5% (62.0%)	3.0 (2.7)

(注) 赤字は前年度を一定以上上回る項目、青字は下回る項目

4. 学生生活とキャリア活動

	短期大学	大 学
部・サークルの種類 と数	十分・まあまあ十分 77.5%	十分・まあまあ十分 59.3% (55.4%)
大学祭などのイベン トへの参加意欲	参加・ある程度は参加したい 80.6%	参加・ある程度は参加したい 63.3% (58.3%)
各種の奨学金制度の 認知度	知っている・まあまあ知っている 60.5%	知っている・まあまあ知っている 61.8% (64.7%)
キャンパスライフ支 援への満足度	満足度 3.5	満足度 3.2 (3.1)
キャリア支援への満 足度	満足度 3.4	満足度 3.1 (3.0)

5. 将来就きたい職業とそれに向けての努力 (複数回答、回答数/回答者数)

	短期大学	大 学
具体的な 努 力	「なにもしていない」 30.24%	「なにもしていない」 42.3% (32.6%)
	※2年生以上 8.3%	※4年生以上 7.1% (7.3%)
	「企業・園など業界調査」 28.7%	「自己学習」 30.6% (31.0%)
	「自己学習」 20.2%	「企業・園など業界調査」 18.6% (21.7%)
	「OB・OGからの情報収集」 10.1%	「企業体験」 14.9% (22.3%)
	「就職試験対策」 10.1%	
	「内定済み」 10.1%	

6. 自由記述：順位は記述内容別回答数による、()内は選択項目別回答数 (複数回答、回答数/回答者数)

	短期大学	大 学
第1位	コンビニ・売店 45.7% (21.7%)	コンビニ・売店 48.2% (28.0%)
第2位	エアコン・空調 30.2% (12.4%)	エアコン・空調 22.9% (12.2%)
第3位	喫煙所 15.2% (5.4%)	Wifi・通信環境 15.3% (9.0%)
第4位	自動販売機 8.7% (7.0%)	運動施設・ジム 12.3% (6.9%)
第5位	教職員の対応 6.5% (3.1%)	食堂・カフェテリア 10.3% (5.5%)

(注) 大学の2022年度は2023年度と集計方法が異なるため前年度比較は省略